



神崎小だより

神崎町立神崎小学校
平成30年10月2日

学校教育目標…心豊かでたくましく生きる児童の育成
めざす児童像…なかよく かしこく たくましく やりぬく
合言葉…「希望の登校 満足の下校」
早寝・早起き・朝ご飯

暑さ寒さも彼岸までと言われます。あれほど暑かった毎日が、彼岸を境に気温も風景も秋らしくなって暑さは終息したように思います。気を付けなければならないのは、急に気温が下がり体調を崩すことです。衣服による体温の調節や運動をした後の汗の処理など夏場とは違います。天気予報や翌日にどんな学習をするのかを確認させ、体調管理について子供自身にも意識させて欲しいと思います。また、安全面についても、秋の日は、つるべ落としと言われます。このような時期の夕方は、非常に交通事故も多くなる傾向にあります。薄暮と言って車を運転する人は、ライトを点灯して運転しようか迷う時間帯でもあります。運転する人が気を付けることはもちろんですが、歩行者も十分にそうした事情を考慮して、道路を歩くことも必要です。おしゃべりをしながら横に広がって歩いたり、追いかけてこをして道路の中央に飛び出してしまうたりすると非常に危険です。怪我や病気をしないで休まず継続することが、夢や希望を実現する上で大切です。また、今後社会に出て自立した人間として生きていくためにもとても大切なことです。健康管理と交通事故等の安全に対する意識を高め、充実した毎日を過ごせるようお家の方からのお声掛けをお願いします。

10月の予定

- 1 (月) 挨拶運動
- 3 (水) 臨時日課 (午前中短縮日課) クラブ
- 4 (木) 3年校外学習 (スーパー見学)
- 5 (金) 短縮日課
- 7 (日) 町民運動会
- 8 (月) 体育の日
- 9 (火) 振替休業
- 10 (水) 児童会任命式
- 11 (木) 1年家庭教育学級研修視察 (取手方面)
- 12 (金) 不審者対応訓練②③
- 15 (月) 新体力テスト
- 19 (金) ミニバス壮行会
- 20 (土) 多古神崎ミニバス大会 (神崎小会場)
- 24 (水) 音楽部壮行会
- 25 (木) 町音楽会
- 26 (金) 郡市ミニバス大会 (1日目)
- 27 (日) 郡市ミニバス大会 (2日目)

5年生・稲刈り体験



9月19日(水)の総合的な学習の時間に、学校近くの水田で稲刈り体験をしました。5月に行った田植えからおよそ5か月が経ちました。実際の作業では、グリーンサービスの方々にご指導いただき、怪我もなく安全に農作業体験を行うことができました。グリーンサービスの鈴木さんを始め4名の皆様方には感謝いたします。体験後に書いた感想文の中から下記の子どもたちの感想を紹介いたします。

- ・今は機械で稲刈りをやるけど手でやるとすごく大変なことが分かりました。(大友理央さん)
- ・ぼくは、お米をちゃんと一粒ずつ食べていきたいです。(町田悠斗さん)
- ・グリーンサービスの皆さんが教えてくださったお陰で昔の苦勞がよくわかりました。(岩田侑磨さん)
- ・田植えのときよりもすごく苗が成長していてびっくりしました。(福田光希さん)
- ・お米の大切なこと昔の作業は大変なことを学びました。(大野由愛さん)
- ・稲のことをすごくわかりやすく教えてくださってありがとうございます。(松本美優羽さん)
- ・今日の稲刈りで農業の米作りは大変だと思いました。(宮崎羽詩さん)

3年生・大豆畑の除草作業

7月に植えた大豆が自然の恵みを受けて雑草と共に成長していました。3年生が背丈ほどもある雑草と格闘しながら除草作業にあたりました。めぐみ農場の鈴木さんや青野さんなど5名の皆さんにご指導いただき、広い大豆畑のほんの一部ですが、雑草取りに汗を流しました。なかには間違っ枝豆の木を抜いてしまった子供もいて、慣れない作業に苦労しながらも楽しく活動することができました。また、実施後の学級での反省では、この活動で学んだことを発表しあうことで、丁寧に草を抜くということや協力するというについて具体的に理解することができました。昨年は、10月中旬には収穫した枝豆を塩ゆでして食べたのを思い出しました。今年もおいしい枝豆が食べられるといいですね。



天の恵みは、雑草にも・・・



4年生・サツマイモ畑の除草作業

6月に芋の先生と言われる杉山さんから苗を提供していただき、みんなで植えました。今年の夏は、とても暑く草の伸びも尋常でなく良く成長していました。もうすぐ収穫の時期を迎えますが、大きくおいしい芋に成長できるよう、みんなで除草しました。



安増先生の音楽指導で今年もばっちり

町の音楽会が今年も行われます。発表会に向けて毎年安増先生（ソプラノ歌手 神崎町出身）に音楽会に出場する学年や金幹部の子供たちにご指導いただきとてもお世話になっています。今年は、4年生と金管部が指導を受けることになっており、先日は4年生が「はじめの一步」という曲の歌い方を教えていただきました。大きく口を開けて表情豊かに歌えるようになってきました。



6年生が地球を実感・銚子地層見学

6年生が9月28日（金）に、理科の地層の学習を千葉科学大学の安藤教授を講師に、潮の匂いや海の風を感じる屏風が浦と大学内の教室で学習してきました。屏風が浦では、浸食によって1年間に崖が1m削られていくことやここで削られた砂が、九十九里浜の砂として貴重な資源となっていること、波による浸食から守るためにテトラポットを設置したり護岸工事をしたりして守っていることなどたくさんのことを教えていただきました。また、地層から採取した礫や砂を顕微鏡で見たりして教授から説明を受けたことを子供たち自身の目で確かめました。現地でのこうした学習は、教科書で学んだり、教室で先生から話を聞いたりして学ぶのとは異なり、本物を見ながら感動を伴った知識を習得することができ、さらなる興味や関心を高めることにもつながっていくものと思いました。

